

令和5年度 第1回 江別市民健康づくり推進協議会 資 料

報告事項

(1) (2) 令和4年度 保健事業・健康づくり推進事業報告 及び 令和5年度 保健事業・健康づくり推進事業計画

- ・ 組織図及び事務分掌 P 1
- ・ 保健センター施策体系図 P 2
- ・ えべつ市民健康づくりプラン21体系図 P 3
- ・ 健康づくり・成人保健体系図 P 4
- ・ 健康づくり推進事業一覧 P 5～ 7
- ・ 成人保健事業一覧 P 8～ 9
- ・ 母子保健体系図 P 10
- ・ 母子保健事業一覧 P 11～14

協議事項

(1) えべつ市民健康づくりプラン21（第3次）及び江別市自殺 対策計画（第2次）の策定スケジュールについて

- ・ 資料 P 15

組織図及び事務分掌

健康福祉部長

(令和5年4月1日現在)

健康推進室長

保健センター長

(健康推進室長事務取扱)

管理係長

主査(国保健診担当)

係員1名

参事(健康づくり・保健指導担当)

主幹(健康づくり・保健指導担当)

(健康づくり・保健指導担当参事事務取扱)

主査(健康づくり・保健指導担当)

4名

主査付
保健師12名
看護師1名

①

参事(子育て世代包括支援担当)

参事(子育て世代包括支援担当)

(子ども家庭総合支援担当参事兼務)

参事(子育て世代包括支援担当)

(子育て支援センター事業推進担当参事兼務)

主査(子育て世代包括支援担当)

(健康づくり・保健指導担当主査兼務)

主査付

(①兼務)

参事(健康推進担当)

参事(健康推進担当)

(健康づくり・保健指導担当参事兼務)

主幹(健康推進担当)

(健康推進担当参事事務取扱)

主査(健康推進担当)

主査(健康推進担当)

(健康づくり・保健指導担当主査兼務)

主査付

(①兼務)

参事(地域医療担当)

主査(地域医療担当)

(夜間急病センター総務担当主査兼務)

※保健センター長、管理係長及び管理係、主査（国保健診担当）、参事（健康づくり・保健指導担当）以下の職員は、新型コロナウイルス感染症対策室参事・主査・主査付を兼務

◎健康推進室は、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康の保持及び推進を図ります。

参事・主幹・主査（健康づくり・保健指導担当）

- (1) 健康づくり事業に関する事。
- (2) 健康教育、健康相談及び健康診査(それぞれ母子保健に係るものを除く)に関する事。
- (3) 機能訓練に関する事。
- (4) 訪問指導(母子保健に係るものを除く)に関する事。
- (5) 栄養指導(母子保健に係るものを除く)に関する事。
- (6) 予防接種(母子保健及び新型コロナウイルス感染症に係るものを除く。)に関する事。
- (7) 健康づくり組織の育成に関する事。
- (8) 国民健康保険の特定健診及び特定保健指導に関する事。
- (9) 後期高齢者医療の健康診査に関する事。
- (10) 国民健康保険の医療費の適正化に関する事。
- (11) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施に関する事。
- (12) その他保健事業に関する事。

参事・主査（子育て世代包括支援担当）

- (1) 子育て世代包括支援事業に関する事。
- (2) 母子保健に関する事。

管理係

- (1) 健康管理意識等の啓発に関する事。
- (2) 医療及び保健関係機関との連絡調整に関する事。
- (3) 健康診査に関する事。
- (4) 感染症予防対策及び予防接種(それぞれ新型コロナウイルス感染症に係るものを除く。)に関する事。
- (5) 国民健康保険の特定健診及び特定保健指導に関する事。
- (6) 後期高齢者医療の健康診査に関する事。
- (7) 国民健康保険及び後期高齢者医療に係る保健事業及び健康づくりの啓発に関する事。
- (8) 国民健康保険の医療費の適正化に関する事。
- (9) 室内の庶務に関する事。

※管理係主査（国保健診担当） (5)～(8)の業務に関する事。

参事（健康推進担当）

- (1) 健康づくりの総合調整に関する事。
- (2) 健康づくりの推進に関する事。

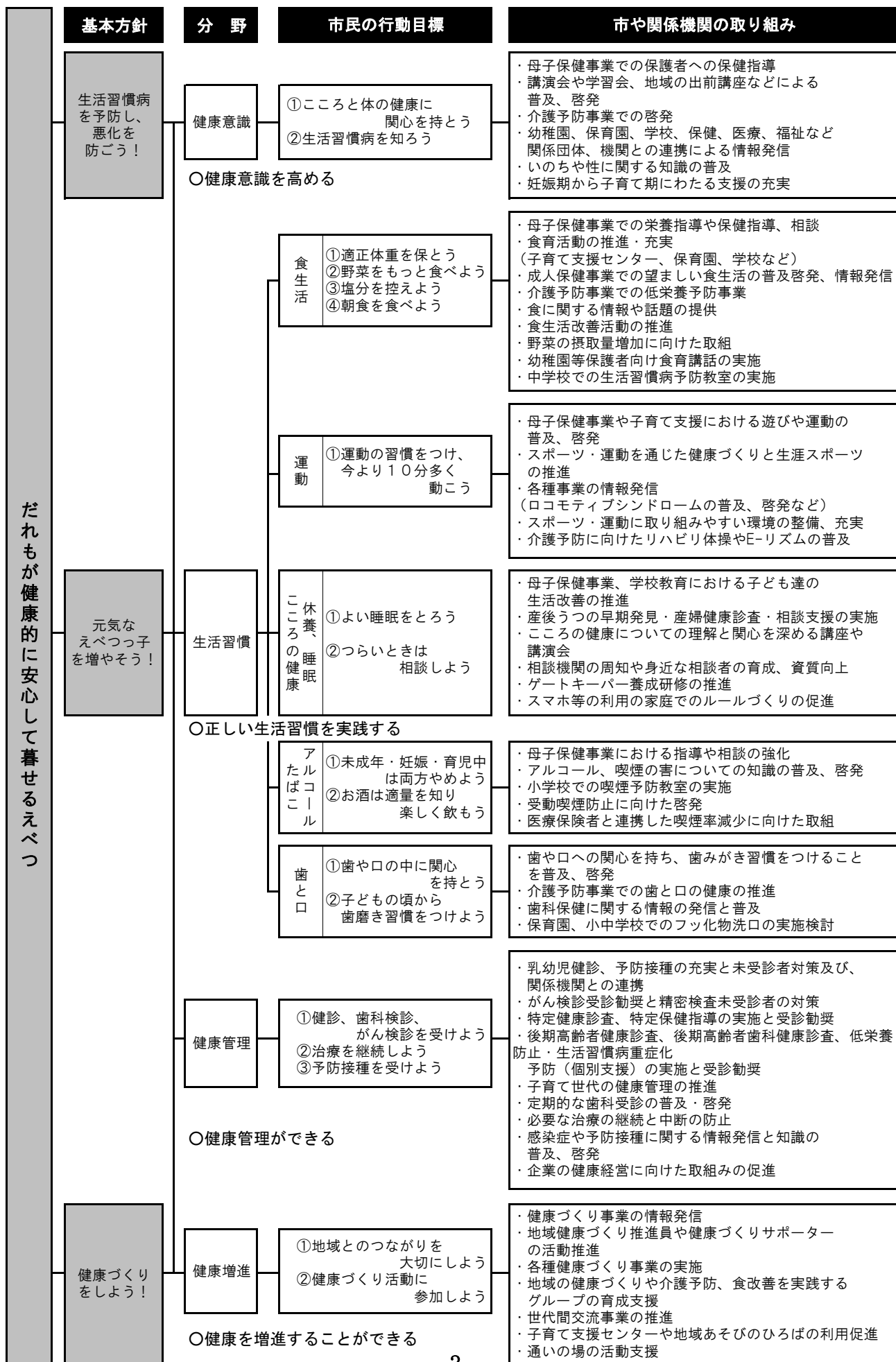
参事（地域医療担当）

- (1) 地域医療連携に関する事。
- (2) 救急医療に関する事。

保健センター施策体系図（令和5年度）

政策	基本目標	基本方針	事務事業等	活動内容
福祉・保健・医療	だれもが健康的に安心して暮らせる えべつをめざします	健康づくりの推進と地域医療の安定・安定した社会保障制度運営の推進	◆健康増進活動の推進	
			健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域健康づくり推進員事業・自動血圧計等設置事業 ・健康づくり講演会 ・健康づくりサポーター講座 ・食生活改善推進員再講習 ・ふれあいレストラン ・地区健康教育・健康相談・こころと体の健康相談 ・ゲートキーパー研修会 ・小学校喫煙予防教室・中学校生活習慣病予防教室 ・野菜摂取推進のための普及啓発 ・健康フェスタの開催 ・生命保険会社との連携協定に基づく健康づくり・市民サービスの向上
			◆疾病予防・重症化予防の促進	
			健康管理システム運用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種・各健診データのシステム管理
			成人・高齢者検診推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん検診 ・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診 ・エキノコックス症検診・歯周病検診 ・特定健診・短期人間ドック・ミニドック・脳ドック（国保加入者） ・健康診査（生活保護受給者） ・自己採取HPV検査 ・後期高齢者健康診査 ・後期高齢者歯科健康診査
			がん検診等クーポン事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん、乳がん検診、肝炎ウイルス検診の対象年齢に対する無料クーポン
			成人・高齢者保健指導事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防相談・保健指導 ・高血圧教室 ・特定保健指導（国保加入者） ・糖尿病性腎症重症化予防プログラム（国保加入者） ・高齢者保健・介護予防一体的実施推進事業
			成人・高齢者予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の高齢者等インフルエンザワクチン接種 ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種 ・成人男性の風しん追加的対策
			感染症予防管理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく消毒
			子育て・教育	未来の子どもたちを育てる元気で情操豊かな えべつをめざします
乳幼児健康診査推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児聴覚検査 ・4か月児健康診査・股関節脱臼検査 ・10か月児健康診査・1歳6か月児健康診査 ・3歳児健康診査・乳幼児発達健康診査 			
母子保健指導事業	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティスクール、プレママ・プレパパ向けの動画配信、育児体験 ・離乳食教室 ・健診事後教室（どんぐりクラブ）・妊婦・親子健康相談 ・10か月児健康診査事後相談・随時健康相談・地区健康教育 			
歯科相談	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科相談（フッ化物塗布） 妊婦歯科健診 			
予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ・小児用肺炎球菌・4種混合（DPT-IPV） ・BCG・日本脳炎・2種混合（DT）・麻疹・風疹混合 ・不活化ポリオ・水痘・子宮頸がん予防ワクチン ・B型肝炎ワクチン・ロタウイルスワクチン 			
乳幼児虐待予防支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦訪問指導・新生児訪問指導・未熟児訪問指導 ・乳幼児訪問指導・スクリーニング ・健診時支援方針検討会議・養育支援検討会 			
妊産婦健康診査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳の交付 ・妊婦一般健康診査・超音波検査 ・産婦健康診査 ・多胎妊娠の妊婦健康診査費用補助 			
子育て世代包括支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時の専門職による面接と支援プランの作成 ・産後ケア事業 ・地域あそびのひろばで親子健康相談 ・個別ケア会議 ・妊婦相談 ・伴走型相談支援（えべつ☆うえるかむ赤ちゃん事業） 			

えべつ市民健康づくりプラン21体系図（目標と取組み）



だれもが健康的に安心して暮らせるえべつ

健康づくり・成人保健体系図（令和5年度）

誰もが健康的に安心して暮らせるえべっ

生活習慣病を予防し、悪化を防ごう！健康づくりをしよう！

一人ひとりが、栄養・運動・休息のバランスのとれた生活習慣を自覚した健康づくりができる。



保健活動の基盤整備

江別市民健康づくり推進協議会 地域健康づくり推進員 食生活改善協議会 自殺対策推進本部
関係機関との連携（地域包括支援センター、社会福祉協議会、民生児童委員、自治会等）

※主に健康推進担当で企画・実施している事業

令和5年度 健康づくり推進事業（計画と実績）

項目	事業名	事業内容と目標	令和5年度計画 (令和4年度実績)
健康情報の提供	健康づくり情報	市民の健康づくりを支援するため、健康づくり情報の発信。 第2次の「えべつ市民健康づくりプラン21」の普及に努める。	センターだより（回覧）、ホームページ、広報 (広報健康ひとロメモ掲載 3回)
健康づくり活動の推進	健康づくり機器の整備	地域において健康管理を推進するため、地区センター、会館に自動血圧計の設置管理と記録用紙の整備。	7住区会館
	健康づくりの啓発	がん検診受診の勧奨や重要性についての啓発活動を地域に出向いて行う。	商業施設での啓発 0回 (0回)
	Eーリズム推進	市民の健康づくりのため、音楽に合わせた有酸素運動を行う。	市民向け講習 6回 180人 (6回 147人) 出前健康教育等 20回 300人 (11回 169人)
	BDHQ調査	市民の食と健康の実態を明らかにし、健康づくりの取組みを進める上での資料とする。	R5年度3000人を対象に実施予定 (0回 0人)
	野菜摂取啓発活動	店頭などで野菜350g計量体験を実施するとともに、血圧測定を行い、健康相談を実施。	26回 330人 (7回 132人)
	食からの健康強化のためのレシピ作成・配布等普及啓発活動	簡単野菜レシピを普及するためレシピ等を作成し、市民に配布する。	配布部数 2,200部 (2,360部)
	健康フェスタの開催	市民の健康意識高揚のため実施。	R5年度開催予定 (0回 0人)
	講演会	生活習慣病の予防、こころの健康づくり（メンタルヘルス、自殺予防）、栄養・食生活等の講演会を開催する。	生活習慣病の予防（栄養・食生活等）講演会 0回 0人 (1回 69人) こころの健康づくり・自殺予防講演会 1回 100人 (1回 81人)
(こころの健康づくり) (自殺予防対策)	ゲートキーパー研修会	自殺対策に関わる人材育成を目的に、市民や多職種向けゲートキーパーについて普及啓発する。	2回 200人 (4回 73人)
	江別市自殺対策研修会	江別市自殺対策計画（第2次）策定に当たり、全庁的な意識醸成を図るために市職員向けの研修会を実施する。	1回 70人
	相談先の周知	適切な相談先の明確化及び周知のため、名刺サイズの相談先一覧カードを、公共施設や出前事業などで配布する。	140箇所 (136箇所)
健康づくりの推進 市民参加による	地域健康づくり推進事業	市民の健康づくりを目的に市内のボランティア団体等が地域健康づくり推進員と共に、講演会、講習会、研修会などの健康づくりの意識の高揚と知識の普及に関する事業を実施する。	地域健康づくり推進事業補助金 6団体 1,120人 (6団体 68回 971人)
	地域健康づくり推進員育成事業	住民の身近なところで、地域の健康づくり事業の推進者・相談者として活動してもらう健康づくり推進員の育成のために連絡会を実施する。	連絡会3回 リーダー会議1回 計4回 (連絡会3回 リーダー会議1回 計4回)

令和5年度 健康づくり推進事業（計画と実績）

項目	事業名	事業内容と目標	令和5年度計画 (令和4年度実績)
地域高齢者の健康づくり	出前健康教育	高齢者クラブ、愛のふれあい事業、通いの場等に属する方等を対象に、健康で生き生きした生活を送れるよう、ミニ講話で正しい健康知識を普及する。	1,000人 (33回 691人) (再掲 エリズム 6回 106人)
	ふれあいレストラン	江別市食生活改善推進員が高齢者に対し、ミニ講話、レクリエーションを交えながら、健康推進活動を行う。	4回 80人 (4回 52人)
(教室・地区)健康教育	喫煙予防教室	小学校高学年を対象に、喫煙の害について講話等を実施し、未成年者の喫煙を防止する。	5回 300人 (5回 341人)
	生活習慣病予防教室	中学校において、生活習慣病予防と望ましい生活習慣についての講話を実施する。	8回 1,008人 (10回 1,049人)
	えべつ健康づくり サポーター講座	地域ぐるみで健康増進を実践することの大切さなどを学び、地域にそれらを伝え、広げてくれるサポーターを養成する。	3回 70人 (3回 67人)
	地区健康教育	自治会や団体等の依頼に応じ、地域に出向いて健康講話、調理実習等を実施。希望により健康測定機器を活用する。	700人 (319人) (再掲 エリズム 28人)
(食生活改善)健康改善	食生活改善推進員 養成講座	栄養・食生活を中心に健康の維持・増進に関する全般的な知識を講義や実習を通じて学ぶ食生活改善推進員を養成する。	0回 0人 (6回 44人)
	食生活改善推進員再講習	食生活改善推進員として食生活改善活動を地域へ展開するための再講習を実施する。健康づくり事業の理解、協力を支援する。	16回 320人 (8回 114人)
健康相談	随時相談	来所・電話により随時実施。 (新型コロナウイルス相談含む)	140人 (120人)
	地区健康相談	地域に出向き健康相談を実施。	10回 200人 (6回 50人)
	こころと体の健康相談	主にこころの健康づくり・メンタル等の相談を、来所・電話により随時実施。	100人 (84人)
	栄養に関する相談	来所・電話による栄養相談を実施。	25人 (15人)

江別市地域健康づくり推進員事業内訳（令和4年度実績）

	団体名	日時	テーマ	人数	実施場所
1	江別地区 健康づくり 推進員会	①6/29（水）	やさしい筋トレ・ストレッチとEーリズム椅子編	21人	コミセン
		②9/28（水）	やさしい筋トレ・ストレッチと体力測定	25人	コミセン
		③11/22（火）	イスヨガ	32人	コミセン
		④R5 1/17（火）	やさしい筋トレ・ストレッチとEーリズム(簡単)	22人	コミセン
2	野幌地区 健康づくり 推進員会	①6/10（金）	ウォーキング（わが街を歩いて健康づくり）	14人	野幌公民館
		②9/9（金）	イスヨガ	22人	野幌公民館
		③10/24（月）	やさしい筋トレ・ストレッチとEーリズム(基本)	35人	市民体育館
		④R5 2/6（月）	やさしい筋トレ・ストレッチと体力測定	35人	市民体育館
3	大麻地区 健康づくり 推進員会	①5/24（火）	ウォーキング（花と公園をめぐる）	34人	大麻体育館
		②6/23（木）	ウォーキング（街の歴史を知る）	14人	大麻体育館
		③7/12（火）	Eーリズム簡単バージョン	22人	大麻体育館
		④9/27（火）	ウォーキング（紅葉と実りを探して）	39人	野幌森林公園
		⑤11/7（月）	エンジョイ Eーリズム	15人	大麻体育館
		⑥R5 1/24（火）	楽しく体力づくり（室内でできる運動）	16人	大麻体育館
4	大麻泉小学校区 （近藤推進員）	20回	寝ころんで体操	257人	東大麻自治会館
5	大麻泉小学校区 （近藤推進員）	19回	心と身体健康づくり	170人	北栄自治会館
6	大麻小学校区 （谷推進員）	15回	カーリンコン	198人	大麻西地区 センター

実施回数 68回 延参加者数 971名

令和5年度 成人保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	検査内容	検診方式	回数	令和5年度計画 (令和4年実績)
成人検診	胃がん検診	胃のX線検査または胃内視鏡検査	集団検診	66回	3,161人 (2,810人 6.8%)
			個別検診	随時	
	大腸がん検診	便中の潜血反応検査	集団検診	74回	5,709人 (5,355人 13.1%)
			個別検診	随時	
	肺がん検診	胸部X線撮影 50歳以上で喫煙本数の多い方は 喀痰検査	集団検診	73回	5,073人 (4,829人 11.8%)
			個別検診	随時	
	子宮頸がん検診	子宮頸部の内診、細胞診 必要時、子宮体部の細胞診	集団検診	54回	2,842人 (2,519人 17.2%)
			個別検診	随時	
	乳がん検診	マンモグラフィ（乳房X線検査） 必要時、視触診	集団検診	54回	2,235人 (2,074人 15.7%)
			個別検診	随時	
	骨粗しょう症検診	指、腕、腰のX線検査、 または踵の超音波検査	集団検診	45回	165人 (171人)
			個別検診	随時	
	肝炎ウイルス検診	HCV抗体検査 HCV核酸増幅検査 HBS抗原検査	集団検診	74回	1,085人 (B型 880人) (C型 881人)
			個別検診	随時	
	特定健診 (江別市国保加入者)	問診、身体計測、血圧測定、 尿検査、血液検査、心電図検査等	集団検診	74回	5,128人 (4,383人 25.1%) R3実績)
個別検診			随時		
後期高齢者健康診査	問診、身体計測、血圧測定、 尿検査、血液検査、心電図検査等	集団検診	74回	1,850人 (1,814人 10.6%) R3実績)	
		個別検診	随時		
後期高齢者歯科健康診査	問診、口腔内検査、口腔機能評価	個別検診	随時	369人 (231人)	
健康診査 (生活保護受給者等)	問診、身体計測、血圧測定、 尿検査、血液検査、心電図検査等	集団検診	66回	29人 (27人)	
		個別検診	随時		
歯周病検診	問診、口腔内診査	個別検診	随時	191人 (187人)	
エキノコックス症検診	血液検査（5年に1度） 小学校3年以上	集団検診	21回	68人 (57人)	
自己採取HPV検査	HPV（ヒトパピローマウイルス） の感染の有無を自己採取キット で検査	個別検査	随時	455人 (316人)	

令和5年度 成人保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	事業内容と目標	令和5年度計画 (令和4年実績)
生活習慣病予防等	特定保健指導 (江別市国保加入者)	江別市国保特定健診受診者で特定保健指導対象者に特定保健指導を実施。	262人 (191) ※R3年実績
	生活習慣病予防相談 (江別市国保結果説明会)	江別市国保特定健診受診者で主に受診勧奨値以上の者(特定保健指導対象者を除く)に保健指導を実施。	471人 (338人) ※R3年実績
	糖尿病性腎症 重症化予防プログラム	江別市国保特定健診受診者で糖尿病が重症化するリスクの高い治療中断者・医療機関未受診者に、適切な受診勧奨、保健指導を実施。また、糖尿病で通院する患者のうち重症化するリスクの高い者に、医療機関と連携して保健指導等を実施。	191人 (116人) ※R3年実績
	生活習慣病予防相談 (へるすあっぷ相談)	高血圧や糖尿病などの生活習慣病についての健康相談を希望する者に実施。栄養士、保健師による個別相談。	30回 45人 (28回 40人)
	低栄養防止・生活習慣病重症化予防(個別支援)	後期高齢者健康診査受診者で低栄養または血圧値・血糖値等が受診勧奨値のうち重症度の高いレベルの者に保健指導を実施。	350人 (336人)
	成人訪問	精神疾患、要指導者(生活習慣病重症化予防等)、閉じこもり状態、その他支援を必要とする者に家庭において保健指導を実施。	実120人 (実109人 延146人)
	高血圧教室	高血圧重症化予防のため、国保と共催で血圧の知識、食生活改善の講話等を実施。	 (4回 42人)
	フレイルチェック	通いの場等における後期高齢者の質問票を活用した健康状態の把握を実施。	2,250人 (33回 578人)
予防接種	高齢者インフルエンザ予防接種	疾病予防のためのワクチン接種(医療機関・予約制10月から12月予定)65歳以上・60~64歳で心臓・腎臓・呼吸器に障がいのある方。	21,091人 (20,299人)
	高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種	疾病予防のためのワクチン接種(医療機関・予約制 通年実施)今年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳、60~64歳で心臓・腎臓・呼吸器に障がいのある方。	1,250人 (968人)
	風しん(5期) 予防接種	疾病予防のためのワクチン接種(医療機関・予約制 通年実施)昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性が対象。なお抗体検査の結果、十分な抗体価がなかった方に限る。	11人 (9人)

母子保健体系図（令和5年度）

誰もが健康的に安心して暮らせるえべっ

元気なえべっつ子を増やそう！

健康づくりを中心にした活動

安心して出産・子育てができる

《妊娠・出産》

《子育て》

伴走型相談支援	
(うえるかむ面談)	(はぐくむ面談)
(マタニティ面談)	(随時相談・情報提供)
母子手帳交付	絵本ふれあい事業
妊婦面接・支援プランの作成	離乳食教室 (初めてコース・ステップアップコース)
妊婦健康診査・産婦健康診査	妊婦・親子健康相談
多胎妊娠の妊婦健診費用補助	健康相談・電話相談
妊婦訪問	歯科相談・フッ素塗布
マタニティスクール	地区健康教育
プレママ・プレパパ向け講話の動画配信	乳幼児訪問指導・個別支援
プレママ・プレパパ向けの育児体験	産後ケア事業
健康相談・電話相談	地域あそびのひろばで親子健康相談
妊婦歯科健診	
産婦訪問・新生児訪問	
未熟児訪問	
低体重児の届出	

乳幼児虐待予防支援事業	個別支援・訪問指導
	周産期乳児期養育者支援 保健医療連携システム事業
	養育支援検討会・研修会

健全発達を促す活動

○順調な発達が保証される
○異常が早期に発見される

○子どもの発育・発達に合った
適切な援助がつけられる

○適切な療育により
発達が促される

新生児聴覚検査	経過観察児電話支援	自立支援協議会子ども部会
4か月児健康診査	健康診査再検査	
股関節脱臼検査	乳幼児訪問指導	
乳幼児精密検査	1歳6か月児事後教室（どんぐりクラブ）	
10か月児健康診査	乳幼児発達健康診査	
1歳6か月児健康診査		
3歳児健康診査		

疾病予防に関する活動

○予防接種により疾病予防ができる

予防接種関係者会議	水痘
ヒブワクチン	日本脳炎
小児用肺炎球菌ワクチン	ジフテリア・破傷風
ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ	子宮頸がん予防ワクチン
BCG	B型肝炎
麻しん・風しん	ロタウイルスワクチン

地域子育て支援活動

子育て関係機関連絡調整
家庭児童対策地域協議会 ケース会議 実務者会議
個別ケア会議

令和5年度 母子保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	対象者（児）	事業概要と目標	令和5年度計画 （令和4年度）
妊娠届出	母子健康手帳の交付	妊娠届出のあった妊婦	妊娠・出産及び子どもの健康管理のための記録として活用してもらう。令和元年8月から子育て世代サポートえべつにて交付。 交付場所：保健センター・子育て支援室	607人 (564人)
訪問指導	(1)赤ちゃん訪問指導 新生児・乳児および産婦	・第1子全員 ・第2子以降で保護者の育児不安が強い等、必要に応じ訪問する	・子どもの健やかな成長のため、異常の早期発見と発育、発達を促す保健指導をおこなう。 ・産褥期の異常の早期発見と回復にむけての保健指導をおこない、産婦の健康の保持・増進を図ると共に育児不安の軽減のための支援をおこなう。	341組682人 (323組653人)
	(2)未熟児訪問指導	未熟児養育医療の対象となった児・未熟性に基づく異常が認められた児等		16組32人 (12組25人)
	(3)乳幼児・妊婦訪問指導 ①発達支援訪問 ②育児支援訪問 (出張育児体験含む) 等	乳幼児健診及び健康相談の結果から、家庭での継続指導を要する乳幼児や養育困難にて支援が必要な乳幼児期の親子等	・子どもの発育・発達を促すための保健指導を実施。 ・保護者の健康の保持・増進を図ると共に養育困難感の軽減のための支援をおこなう。	実91人 延147人 (実 84人) (延 141人)
健康教育	(1)プレママ・プレパパ向け 育児体験	妊婦および その家族（パートナー）	体験を通して具体的な育児の知識を得、夫婦で産み、育てる意識づけの機会とする。着替え等育児体験を実施。	26回 84組152人 (91組177人)
	(2)マタニティスクール	妊婦	妊娠、出産に関する知識を得て、安全な出産を迎えられるよう助産師、栄養士、保健師による講話を実施。また、妊婦同士の交流を図る。	30人 (3回 21人)
	(3)プレママ・プレパパ向けの 動画配信	妊婦および その家族（パートナー）	マタニティスクールへ参加できない方でも妊娠、出産に関する知識を得られるようオンデマンドにて動画を配信。	(延 319回視聴)
	(4) ①離乳食教室 初めてコース	4か月児健診が終わった離乳開始時期の保護者と子	乳児期の離乳のすすめ方について理解・相談の機会を得る。	12回 100人 (17回 90人)
	②離乳食教室 ステップアップコース	2回食、3回食へとお考えの保護者と子		12回 90人 (16回 79人)
	(5)地区健康教育	市内保育園・幼稚園児 子育て支援センター利用者等	むし歯予防、食生活、年齢に応じたかわり方、病気の当てなどの知識を講話や体験を通じて得てもらい、子どもの健やかな成長と保護者の育児を支援する。	4回 80人 (2回 35人)
健康相談	(1)幼児発達相談 ①どんぐりクラブ	1歳6か月児～ 発育・発達を促すために、専門的な相談・指導が必要な幼児	言語・社会性の発達等に遅れの有る児とその親に対し小集団指導・親同士の交流を行う事で、育児不安を軽減し、健全な親子関係を培う。	46回 276組 (46回 194組)
	(2)一般健康相談 ①妊婦・親子健康相談 ②随時健康相談 ③随時電話相談 ④地区健康相談 ⑤地域あそびのひろばで 健康相談 ⑥妊婦相談	思春期から妊娠・出産・育児中の各期にある親と子	①～④ 身体計測、健康・育児・栄養相談等により、親が子の成長を確認し、不安を軽減する事で、安心して育児できるような支援する。 ⑤は上記の相談の他、小児科医、歯科衛生士をスタッフに加え、地域あそびのひろばは3か所にて月1回実施する。 ⑥妊婦歯科健診と同日に実施し、安心して出産に臨めるよう保健指導や必要なサービスの紹介を行う。	① 12回 144人 (12回 176人)
				②③④ 500人 (358人)
				⑤ 36回 480人 (36回 464人)
				⑥ 24人 (19人)
(3)歯科相談・フッ素塗布	就学前までの児 (フッ素は1歳～)	歯科相談、フッ素塗布をとおり、う歯予防のための意識づけ、生活習慣の確立をめざす。	57回 1,500人 (57回 1,354人)	
(4)妊婦歯科健診	妊婦	う歯予防のための意識づけ、生活習慣の確立をめざす。	96人 (56人)	

令和5年度 母子保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	対象者（児）	事業概要と目標	令和5年度計画 （令和4年度）	
健康診査	(1)妊産婦健康診査 ①妊婦一般健康診査	全妊婦 （転入妊婦含む）	・異常の早期発見により、妊娠中の健康の保持と安全な分娩、健康な児の出産のため、産後は産後うつ早期発見も含め、必要な健康診査の機会を確保する。 受診票を発行し医療機関で健診を受ける。妊婦一般健康診査受診票の交付枚数を1人あたり14枚、超音波検査を6枚、産婦健康診査を2枚交付。 ・単胎妊娠よりも身体負担が大きく、頻回な妊婦健康診査の受診が推奨され経済的な負担も増える多胎妊婦の健康診査費用の負担軽減を図る。（R4年度から）	645人 (601人)	
	②妊婦精密健康診査	妊婦一般健康診査結果、精密検査が必要な妊婦		25人 (36人)	
	③産婦健康診査	概ね産後2週間・1か月の産婦		実579人 延770人 (実594人 延765人)	
	④多胎妊娠の妊婦健康診査費用補助	多胎妊婦		10人 (2人)	
	(2)新生児聴覚検査	出生後～概ね3か月児	受診票を発行し、主に分娩機関で検査を受け、先天性の難聴を早期発見、治療、療育につなげる。（R2年10月から開始）	622人 (595人)	
	(3)乳児健康診査 ①4か月児健康診査	生後4か月児	発育、発達、疾病の有無の確認 保健・栄養指導 月2回（年24回）	641人 (641人 99.1%)	
	②10か月児健康診査	生後10～11か月児	医療機関委託 （市内7か所の小児科） 発育、発達、疾病の有無の確認	689人 (672人 95.1%)	
	③股関節脱臼検査	4か月児健康診査時、精密検査を要する乳児	医療機関委託 （市内7か所の整形外科）	18人 (28人)	
	(4)幼児健康診査 ①1歳6か月児健康診査	1歳6か月～1歳11か月	発育、発達、疾病の有無の確認 保健・栄養・歯科指導 月各2～3回	723人 (743人 99.1%)	
	②3歳児健康診査	3歳児		825人 (818人 97.8%)	
	(5)乳幼児発達健康診査	各乳幼児健康診査において発育、発達指導を要する乳幼児	発育、発達、疾病の有無の確認 保健・発達・栄養指導（月1回）	実93人 延104人 (実79人 延95人)	
	育児支援・虐待予防	(1)乳幼児虐待予防支援事業			
		①スクリーニング	妊婦及び、乳幼児期の親子	妊娠届出時、新生児訪問、乳幼児健診時、問診票・アンケート・面接結果等総合的に判断し、育児不安・養育困難を抱え支援が必要な親子を要支援者としてスクリーニングする。	妊婦 682人 (637人) 新生児 357組 (335組) 4か月児 641組 (641組) 10か月児 673組 (672組) 1歳6か月児 703組 (743組) 3歳児 809組 (818組)
②養育支援検討会		養育困難にて支援が必要な乳幼児期の親子	困難事例への支援についてスーパーバイザー（臨床心理士・保健所保健師等）とともに支援方法・支援方針の検討を実施する。	3回 6組 (3回 延6組)	
③個別支援	養育困難にて支援が必要な乳幼児期の親子	①②の要支援者に対し、支援目標・計画を立案し、訪問・電話・健診・面接・相談等の方法で支援する。 育児不安・育児困難の改善、健全な親子関係づくりを支援し、虐待の発生予防を図る。	妊婦19組 (22組) 新生児訪問 39組 (34組) 4か月児 50組 (58組) 10か月児 42組 (39組) 1歳6か月児 40組 (25組) 3歳児 20組 (12組)		

令和5年度 母子保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	対象者（児）	事業概要と目標	令和5年度計画 （令和4年度）
育児支援・虐待予防	④周産期養育者支援保健・医療連携システム事業	周産期医療機関が把握した養育支援が必要な乳幼児期の親子	医療機関より連絡票送付のあった親子へ支援を実施、結果報告。周産期医療機関と保健センター保健師とが連携し、養育困難を抱えた親子等に対し早期に適切な支援に結びつけるシステムを構築する。	63組 (71組)
	⑤養育支援研修会	乳幼児虐待予防支援事業に携わる職員	各事業および支援ケースへの養育支援に向けた職員のスキルアップをはかる。	1回 30人 (開催なし)
	(2)絵本ふれあい事業	乳児健診に来所した親子	市民ボランティア等による絵本読み聞かせ・紹介を実施。絵本をとおし親子のコミュニケーションをはかり、子どものこころの健やかな成長を培う。	4か月児健診 24回 (24回)
機関連携	機関連絡調整	医療機関、子ども発達支援センター、保健所、子育て支援センターすくすく、子育て支援課、児童相談所、幼稚園、保育園、家庭児童相談員、主任児童委員、母子自立支援員、読み聞かせグループ・ボランティア、各種ボランティア 等		
予防接種	(1)予防接種関係者会議	医師会（予防接種担当医）		年1回 (0回)
	(2)ロタウイルスワクチン	1価 生後6週0日～24週0日	随時（予約制） 市内医療機関7カ所	980人 (1,019人)
		5価 生後6週0日～32週0日		477人 (320人)
	(3)ヒブワクチン	生後2か月～5歳未満		2,596人 (2,602人)
	(4)小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満		2,596人 (2,604人)
	(5)B型肝炎	12か月未満		1,947人 (1,894人)
	(6)ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ	2か月～90か月児未満		2,596人 (2,593人)
	(7)BCG	12か月未満		649人 (653人)
	(8)麻疹・風しん	第1期 12か月～24か月未満	随時（予約制） 市内医療機関7カ所	723人 (693人)
		第2期 5歳～7歳未満(次年度小学校入学の子ども)		927人 (864人)
	(9)水痘	12か月～36か月未満		1,446人 (1,354人)
	(10)不活化ポリオワクチン	2か月～90か月児未満		0人 (0人)
	(11)日本脳炎	第1期 6か月～90か月未満（特例措置対象者の20歳未満を含む）	随時（予約制） 市内医療機関7カ所 (13歳以上は24カ所)	4,480人 (4,647人)
第2期 9歳～13歳未満（特例措置対象者の20歳未満を含む）				
(12)ジフテリア・破傷風	11・12歳		993人 (862人)	
(13)子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～高校1年生相当の女子{キャッチアップ対象者(H9.4.2～H19.4.1生)を含む}		1,947人 (964人)	

令和5年度 母子保健事業一覧（計画と実績）

項目	事業名	対象者（児）	事業概要と目標	令和5年度計画 （令和4年度）
子育て世代包括支援事業 （一部再掲）	(1)妊婦面接	妊娠届出に来所した妊婦等(転入妊婦含む)	妊娠届出時に、保健師、助産師、子育て支援コーディネーターなどの専門職が面談を行い、妊娠期から相談しやすい関係づくりと、必要な支援を行う。	682人 (614人)
	(2)支援プランの作成	主に妊産婦、子育て中の保護者	妊婦面接時に今後活用できるサービスや支援などが記載された妊娠期から乳幼児期の3つの支援プランをお渡しするほか、新生児訪問時または心身の不調により個別の支援が必要な方にはその段階に応じて支援プランを作成する。	1,592人 (延1,518人)
	(3)妊産婦健康診査	全妊婦 (転入妊婦含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常の早期発見により、妊娠中の健康の保持と安全な分娩、健康な児の出産のため、産後は産後うつ早期発見も含め、必要な健康診査の機会を確保する。 ・ 受診票を発行し医療機関で健診を受ける。妊婦一般健康診査受診票の交付枚数を1人あたり14枚、超音波検査を6枚、産婦健康診査を2枚交付。 ・ 単胎妊娠よりも身体負担が大きく、頻回な妊婦健康診査の受診が推奨され経済的な負担も増える多胎妊婦の健康診査費用の負担軽減を図る。(R4年度から) 	645人 (601人)
	①妊婦一般健康診査	妊婦一般健康診査結果、精密検査が必要な妊婦		25人 (36人)
	②妊婦精密健康診査	概ね産後2週間・1か月の産婦		実579人 延770人 (実594人 延765人)
	③産婦健康診査	多胎妊婦		10人 (2人)
	④多胎妊娠の妊婦健康診査費用補助			
	(4)産後ケア事業	生後6か月未満の産婦と乳児	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族等から十分な家事、育児援助が受けられない母子が産科医療機関等に通所や宿泊をしたり、自宅に助産師が訪問し、心身のケアや育児のサポート等を行う。 ・ 市内産科医療機関2か所 ・ 北海道助産師会委託の6助産院 	宿泊 48泊 日帰り 84日 訪問 72回 (実 117人) (宿泊 70泊) (日帰り100日) (訪問 74回)
	(5)地域あそびのひろばで親子健康相談	妊娠・出産・育児中の各期にある親と子	地域の身近な場で、母子の健康や育児に関する相談を行う。身体計測のほか、保健師、助産師、子育て支援コーディネーターの他、医師、栄養士、歯科衛生士などの専門職も相談に応じる。 地域あそびのひろばで毎月1回開催 江別：あさひ、野幌：東野幌、大麻：おおあさ	36回 480人 (36回 464人)
	(6)個別ケア会議	支援が必要な妊娠・出産・育児中の各期にある親と子	子育て世代サポートえべつが関係機関と情報共有・支援方針等を決定する会議を開催し支援に活かすとともに職員のスキル向上を目指す。	6回 延べ24組 (6回 延23組)
(7)妊婦相談	妊婦	月2回実施している妊婦歯科健診日に来所した妊婦の中で相談希望者に助産師または保健師が相談に応じる。(R3年4月開始)	24人 (19人)	

えべつ市民健康づくりプラン21 (第3次) ・江別市自殺対策計画 (第2次) 策定スケジュール

作業等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
●えべつ市民健康づくりプラン21 健康づくりプラン (第2次) 指標の実績評価				調査分析・まとめ									
食と健康の実態調査			調査期間										
健康づくりプラン (第3次) 計画案作成 ※計画期間：R6～R17						調査分析・まとめ						計画決定	
●江別市自殺対策計画 自殺対策計画 (第1次) 指標の実績評価			調査分析・まとめ										
自殺対策計画 (第2次) 計画案作成 ※計画期間：R6～R10							素案作成					計画決定	
●健康づくり推進協議会の開催			第1回(6/28) 策定スケジュール	第2回 達成状況報告 ・今後の方向性				第3回 素案決定			第4回 計画案決定		
●市議会 生活福祉常任委員会への報告		第2回定例会 (5/24)			第3回定例会			第4回定例会			(第1回定例会)		
●周知・広報等									パブリックコメント (再掲)			製本・配布 ホームページ・ 広報えべつ掲載など	